

会員アンケート調査結果

昨年10月に会員アンケートを実施。523事業所、回答率は25.3%でした。ご回答いただきました事業所の皆様には、ご協力いただきましてありがとうございます。今後、集計結果を検討し会議所活動に役立てていきたいと思ひます。

設問 企業概要についてお尋ねします。

業種、従業員数、パート・アルバイト数を回答いただきました。

回答いただいた業種で最も多かったのは、「飲食・サービス業」で25%。次に「製造業」で24%、「卸売・小売業」で21%の順でした。従業員数は「1~5人」が約40%を占め、「なし」が16%、「6~10人」が11.9%。パート・アルバイト数は、「なし」が最も多く42.8%、次に「1~5人」が36.3%と全体の約8割を占めた。

設問2 会議所に何を期待(望み)しますか? (複数回答)

最も多かった回答は「中心市街地活性化」で33.9%、「国・県・市等への提言・要望活動」が31.3%、「会員サービスの充実」が30.1%といずれも30%を超えており、続いて「各種融資制度の支援強化及び充実」が29%、「各種講習会(講演会)の開催」が28.8%となっている。新都市周辺に人が集中しており、中心市街地の衰退を懸念し活性化を望む意見が多いと思われる。

カテゴリー	度数	%
国・県・市等への提言・要望活動	153.0	31.3
各種融資制度の支援強化及び充実	142.0	29.0
各種講習会(講演会)の開催	141.0	28.8
中心市街地活性化	166.0	33.9
経営革新及び創業支援	74.0	15.1
異業種交流	99.0	20.2
同業種内での意見交換及び交流	52.0	10.6
申告・決算指導	44.0	9.0
会員サービスの充実	147.0	30.1
業者紹介	58.0	11.9
各種補助金・助成金等の周知	120.0	24.5
専門家の紹介・斡旋	58.0	11.9
その他	14.0	2.9
サンプル	489.0	100.0

設問3 会議所として必要と思う活動・事業は何ですか? (複数回答)

「まちづくり事業及び地域産業の振興活動」を55.4%の方が会議所に必要な活動・事業と回答している。まちづくりは、会議所事業の中でも大きなテーマであり、設問2とあわせ推進していきたい。会議所駐車場と市営万町駐車場の一体化利用と会館1階の改修により中心市街地活性化の一助になればと検討している。

カテゴリー	度数	%
各種提言・要望活動	129.0	26.4
まちづくり事業及び地域産業の振興活動	271.0	55.4
中小企業等の経営支援を促進する活動	243.0	49.7
情報提供サービスの強化	214.0	43.8
会員サービス事業の充実	136.0	27.8
会員の存在価値を高める活動	86.0	17.6
各種検定試験の実施及び対策セミナーの開催	63.0	12.9
広域連携活動	40.0	8.2
商工会議所委員会・部会活動の強化	23.0	4.7
議員・会員・職員の交流・親睦活動	45.0	9.2
その他	8.0	1.6
サンプル	489.0	100.0

設問4 当所から平成19年度に国・県等へ要望している事項の他に来年度以降の要望として他にありましたら、ご自由にお書き下さい。

- ・北関東自動車道インターチェンジ周辺の整備、開発。唐沢山城跡の文化財国指定と関連観光開発。1,000mを超える氷室山、熊鷹山への自然探索できる遊歩道の整備と観光資源の発掘。
- ・国の行政機関の誘致と都市銀行系支店の誘致。
- ・アウトレット渋滞緩和の為にインターチェンジよりアウトレットへの直道路路の設置。
- ・商業者の支援事業を行ってください。大店法が復活しませんか。小型店舗が死滅して、町、市、大きくは県、国が生き残っていけるのか?
- ・中小零細企業の保護・育成(特に生産の海外流出の阻止策)。
- ・市町村合併は早期解決したように見えるが、再度他市町村との合併が急務ではなからうか。三義山を中心とした開発・県南公園・道の駅みかも、そして厄除け大師等への周遊観光コースを確立し、誘客の増大を合理的に推進してほしいと思ひます。三義山に隧道を貫通させることも必要と考えます。
- ・北関東自動車道田沼インター?周辺部の商業・工業地域としての構想とか市内業者の関わりとかが見えないので早期にどのような構想があるのか伺いたい、また新都市開発の様な構想はあるのか?救急医療施設のインター周辺部への設置。
- ・新エネルギー設備設置時の補助金。ETC料金所の位置についてはインター南、佐野藤岡線での設置の方が車両の流れがスムーズでは?
- ・路線バスは全てハイブリットバスに変えて安全と環境面を十分に考えて将来の子孫にも豊かな環境を残すようにしていただきたい。
- ・北関東道路の早期完成。市役所を含む公共施設の整備。市内バスの整備。駅周辺の有料駐車場の整備。

設問5 会議所の事業内容を知っていますか?

会議所の事業について、「よく知っている」が15.0%、「少し知っている」が60.8%と3/4以上になるが、残りの1/4は「ほとんど知らない」と回答している。

カテゴリー	度数	%
よく知っている	76.0	15.0
少し知っている	307.0	60.8
ほとんど知らない	122.0	24.2
サンプル	505.0	100.0

設問6 会議所活動をどのように思いますか?

会議所の活動を「活動的」と回答した方は29.0%、「活動的とは言えないまたは活動的でない」が12.4%。残りの約60%の方は「わからない」と回答している。設問5と同様に会議所事業のPR不足を強く表している。

カテゴリー	度数	%
活動的	142.0	29.0
活動的とは言えないまたは活動的でない	61.0	12.4
わからない	287.0	58.6
サンプル	490.0	100.0

設問6で「活動的とは言えないまたは活動的でない」と回答した方はその理由を教えてください。

- ・対外的には商工業者の意向を更に発信すべきだと思うし、対内的には事業内容を会員に向けて発信すべきかと思ひます。そのために広報活動のあり方を検討すべきではないでしょうか。
- ・会議所活動内容がまったく見えない。会員になつてくるメリットが全く感じられません。個々の会員に対する的確な情報がない。
- ・他会議所は地域活性化に対し積極的である。
- ・事業内容がほとんど知らないということは、まだ活動が幅広く知られていないのでは。
- ・我々会員が会議所に依存しすぎる気持ちが多すぎるのと、会議所が我々会員に対して遠慮をして指導していると思うことがあります。
- ・会員である自分が参加する内容が殆どないから。
- ・融資制度の支援。講習会の開催。
- ・事業所への顔出しを殆どしていない。言い訳ばかりしている。職員に元気がない。
- ・地元が活性化するためにより良い指導をしてほしい。新都市はそれぞれの企業が努力しているように思える。何をしたら良いか考えてほしい、もっと魅力ある会議所であってほしい。
- ・会員企業を訪問し情報収集・提供をしては?会員のステータスをアップさせる活動が足りない。高い会費の割りにメリットが少ない。
- ・行政との連携が不足。

(裏面へ続く)